

# ROUND関数

## 数値の小数点以下を四捨五入する

### ◇機能

指定された数値型フィールドまたは数値のリテラル値、式の値を小数点以下で四捨五入し、整数値を返します。対象の値がマイナス値の場合は、絶対値を四捨五入してからマイナスに戻します。

- (例) 「10.5」をROUND関数で処理した場合 :  $\text{ROUND}(10.5) \rightarrow 11$   
 「10.4」をROUND関数で処理した場合 :  $\text{ROUND}(10.4) \rightarrow 10$   
 「-10.4」をROUND関数で処理した場合 :  $\text{ROUND}(-10.4) \rightarrow -10$   
 「-10.5」をROUND関数で処理した場合 :  $\text{ROUND}(-10.5) \rightarrow -11$

### ◇構文

ROUND(数値)

引数	入力内容
1	数値
	小数点以下を四捨五入したい数値型フィールドまたは数値のリテラル値、式を指定します。

### ◇戻り値のデータ型

数値型

### ◇処理の例

例	式
フィールドを指定する場合	$\text{ROUND}([\text{金額}])$
数値のリテラル値を指定する場合	$\text{ROUND}(10.5)$ $\text{ROUND}(-10.5)$
数値の計算式を指定する場合	$\text{ROUND}([\text{金額}] * 1.5)$